

## 民生環境水道常任委員会行政視察報告書

大須賀 幸雄

### ○神奈川県海老名市

#### 高座クリーンセンターについて

高座クリーンセンターは高座清掃施設組合として海老名市、座間市、綾瀬市の3市から発生するごみを処理する施設であります。この3市の総人口は35万人余であり、ここで処理されるごみの量は膨大です。このセンターは可燃ごみの処理に最新の焼却設備を備え、平成31年に竣工した施設だそうです。焼却施設に隣接し、温水プールも供えられています。

ここの施設では私の興味持ったのは、焼却による熱を利用し高効率の発電を行い、施設内での利用のみならず電力会社への売電ができています。

私は足利市の南部クリーンセンター更新の計画に伴い、この焼却熱での発電について、現在の電力事情を勘案し最大限の発電に利用すべきだと訴えてまいりましたので、大いに興味を持ち参考になりました。

さらに余熱は温水プールに利用し、多くの人々に使われ喜ばれているようです。

また、焼却施設にあって当たり前の煙突が展望台に囲まれ、外部からは煙突には見えないような作りとなることが新鮮な驚きでした。添付の写真がその展望台からの景色ですが、眼下に東海道新幹線が走り、遠くには丹沢の山並みが美しく連なっていました。

計画中の南部クリーンセンターにもこのアイデアを取り入れ、煙突を囲む展望台から北には渡良瀬川やその先の山々、南に目を向ければ遠くには富士山も見られ、四季を通じてその景色を楽しんでいただけるものと思います。

工費はかさむこととなりますが、ぜひ計画に取り入れてほしいと思った次第です。



煙突の展望台から東京へ向かうの東海道新幹線を…